

令和6年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	車両課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	10	款	1	項	4	目	政策番号	19	施策番号	99
事業名称	車両等維持管理費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	57,686	0	0	7,587	0	50,099
令和5年度	62,277	0	0	7,602	0	54,675
増▲減	▲4,591	0	0	▲15	0	▲4,576

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	63,377	62,895	57,686	57,686	57,686
	市債＋一般財源	55,185	55,300	50,099	50,099	50,099
決算	事業費	65,069	72,930			
	市債＋一般財源	57,559	37,256			

事業概要 (アクティビティ)	ごみ収集車両の点検整備に係る法定費用及び車両整備施設等の維持管理と車検に必要な重量税及び自賠責保険等の執行をします。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
車両台数	単位	目標	988	985	986	986	986	986
	台	実績	988	985				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
収集車両等の整備、供給	単位	目標	円滑な業務の遂行	円滑な業務の遂行	円滑な業務の遂行	円滑な業務の遂行	円滑な業務の遂行	円滑な業務の遂行
	—	実績	達成	達成				
事業目的	安定的なごみの収集運搬のため、計画的な車両点検や迅速な整備を行います。また、そのための施設設備の維持管理を行います。							
背景・課題	ごみ収集車とその整備に係る安定した維持管理体制の確保							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・自動車重量税法・道路運送車両法、同施行規則・労働安全衛生法、道路交通法							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 車両台数（資源循環局事業概要） <実績推移> 3年度988台、4年度985台、5年度986台 							
事業スケジュール	昭和48年度：事業開始 以降、安定的なごみの収集運搬のため、計画的な車両点検や迅速な整備を実施しています。							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	車両等維持管理費	57,686	62,277	▲4,591	会計年度任用職員経費及び維持管理経費の見直しによる減。
	細事業合計	57,686	62,277	▲4,591		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 奥津 喜久雄	係長 平社 晃一	上野 馨
------------------------------------	--------------	-------------	------

令和6年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	車両課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2
歳出予算科目	一般会計	10 款	1 項	4 目	政策番号	19 施策番号 99
事業名称	車両保全費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	114,408	0	0	1,000	0	113,408
令和5年度	114,760	0	0	1,000	0	113,760
増▲減	▲352	0	0	0	0	▲352

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	107,102	113,769
	市債+一般財源	106,102	112,769
決算	事業費	180,453	180,461
	市債+一般財源	179,871	179,001

令和7年度	令和8年度	令和9年度
114,408	114,408	114,408
113,408	113,408	113,408

事業概要 (アクティビティ)	ごみ収集車両の保全整備及び維持管理							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
再生タイヤ加工本数	単位	目標	302	620	620	250	250	250
	本	実績	326	179				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
新品タイヤ購入数	単位	目標	1,660	1,830	1,610	1,600	1,600	1,600
	本	実績	1,612	1,586				
事業目的	安定的なごみの収集運搬を計画どおり運用できるように収集車両の修繕、整備が必要であり、車両の維持管理費用として必要です。							
背景・課題	世界的な半導体不足やエネルギー需要の増大に伴う、車両用部品や尿素水(アドブルー)の単価高騰が今後も続いていくことで、予算削減が難しくなり、厳しい予算運用が続いていくことが課題として挙げられます。							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、道路運送車両法等							
根拠・データ等	車両台数(資源循環局事業概要) <実績推移> 3年度988台、4年度985台、5年度986台							
事業スケジュール	昭和48年度：事業開始 以降、安定的なごみの収集運搬のために、収集車両の修繕、整備等を実施しています。							
事業開始年度	昭和48年							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	車両保全費		114,408	114,760	▲352
	細事業合計		114,408	114,760	▲352	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	奥津 喜久雄	平社 晃一

令和6年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	車両課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3	
歳出予算科目	一般会計	10 款	1 項	4 目	政策番号	19 施策番号	99
事業名称	車両燃料費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	323,850	0	0	0	0	323,850
令和5年度	324,278	0	0	0	0	324,278
増▲減	▲428	0	0	0	0	▲428

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	253,503	277,502	323,850	323,850	323,850
	市債＋一般財源	253,503	277,502	323,850	323,850	323,850
決算	事業費	299,534	318,796			
	市債＋一般財源	299,534	318,796			

事業概要 (アクティビティ)	ごみ収集車両等の走行に必要な事業用車両燃料（ガソリン・軽油等）を購入します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
燃料使用量（ガソリン・軽油合計）	単位	目標	2,099,000	2,092,001	1,960,000	1,982,210	1,982,210	1,982,210
	L	実績	2,027,232	2,003,950				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
燃料費の適正な執行管理	単位	目標	実行	実行	実行	実行	実行	実行
	一	実績	達成	達成				
事業目的	ごみ収集車両等の事業用車両に使用する燃料を安定的かつ速やかに供給することで、安定した廃棄物処理と市民サービスの向上が期待できます。							
背景・課題	世界的なエネルギー需要の増大に伴い原油価格が高騰しています。この影響により、燃料単価が予測しにくいため円滑な予算運営を図ることが難しくなると考えられます。							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 車両台数（資源循環局事業概要） <実績推移> 車両総台数 3年度988台、4年度985台、5年度986台 車両管理台数 3年度928台、4年度929台、5年度930台 ※車両管理台数・・・車両総台数より輸送車両分等を差し引いた台数 							
事業スケジュール	昭和48年度：事業開始 以降、安定的なごみの収集運搬のため、ごみ収集車両等の事業用車両に使用する燃料を供給しています。							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	車両燃料費	323,850	324,278	▲428	ガソリンオイル、ディーゼルオイルの使用見込数量が減少したため
細事業合計		323,850	324,278	▲428		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	奥津 喜久雄	平社 晃一	坂本 絵里花

令和6年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	車両課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	4
歳出予算科目	一般会計	10 款	1 項	4 目	政策番号	19 施策番号 99
事業名称	整備工場補修費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	5,961	0	0	0	0	5,961
令和5年度	6,623	0	0	0	0	6,623
増▲減	▲662	0	0	0	0	▲662

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	12,016	6,623	6,623	6,623	6,623
	市債+一般財源	12,016	6,623	6,623	6,623	6,623
決算	事業費	11,331	10,556			
	市債+一般財源	11,331	10,556			

事業概要 (アクティビティ)	経年劣化の状況を調査し、その結果に基づき、必要な工事を実施します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
整備、改修工事執行	単位	目標	工事実施	工事実施	工事実施	工事実施	工事実施	工事実施
	—	実績	達成	達成				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
安定した車両整備環境の確保	単位	目標	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備
	—	実績	達成	達成				
事業目的	車両課整備工場を計画的に補修することにより、施設の機能維持及び延命化を図り、安全で安定した収集業務を支えます。							
背景・課題	施設の老朽化と財源の確保							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例							
根拠・データ等	施設一覧（資源循環局事業概要）							
事業スケジュール	令和元年度実績 車両課保土ヶ谷派遣工場シャッター修繕 令和2年度実績 整備工場外壁その他改修工事 令和3年度実績 車両課金沢派遣工場リフト点検整備委託、車両課受電用引込ケーブル更新工事 令和4年度実績 車両課給排水管更新工事、車両課神明台派遣整備工場屋根漏水対策工事 令和5年度見込 車両課整備工場修繕工事 令和6年度見込 車両課本工場屋上防水工事							
事業開始年度	昭和55年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	整備工場補修費	5,961	6,623	▲662	執行見込みの減
	細事業合計	5,961	6,623	▲662		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 奥津 喜久雄	係長 平社 晃一	上野 馨
------------------------------------	--------------	-------------	------

令和6年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	車両課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	5					
歳出予算科目	一般会計	10	款	1	項	4	目	政策番号	19	施策番号	99
事業名称	車両調達費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	1,229,974	0	0	0	270,000	959,974
令和5年度	1,441,213	0	0	0	514,000	927,213
増▲減	▲211,239	0	0	0	▲244,000	32,761

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	1,649,432	1,441,251	1,229,974	1,229,974	1,229,974
	市債＋一般財源	1,649,432	1,441,251	1,229,974	1,229,974	1,229,974
決算	事業費	1,442,827	1,053,020			
	市債＋一般財源	1,442,827	1,053,020			

事業概要 (アクティビティ)	ごみ収集車両等の適正な更新管理							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
車両調達数(リース車及び購入車の予算・決算台数)	単位	目標	975	888	898	868	868	868
	台	実績	977	833	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
適正な車両台数の維持管理	単位	目標	実行	実行	実行	実行	実行	実行
		実績	達成	達成	/	/	/	/
事業目的	機能が低下した車両を更新し、安定した運行体制を確保することにより、ごみ収集業務を支えます。							
背景・課題	現在、当課で管理している車両は、購入車よりリース車の方が多くなっていますが、今後、リースから購入へ切り替えていくことができれば、長期的に経費の縮減が期待できると考えられます。そのために必要となる財源確保が今後の課題となります。							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、道路運送車両法等							
根拠・データ等	資源循環局事業概要(車両管理台数)							
事業スケジュール	平成14年度～ 連絡車用乗用車のリースによる車両調達を開始 平成15年度～平成21年度 車両の調達方法を原則リースに変更 平成17年度～ 軽ダンプの購入を再開 平成22年度～ 小型機械車(新車)の購入による調達が再開							
事業開始年度	昭和48年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	車両調達費	1,229,974	1,441,213	▲211,239	車両調達方法の見直しによる減
	細事業合計	1,229,974	1,441,213	▲211,239		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 奥津 喜久雄	係長 平社 晃一	太田 千恵
------------------------------------	--------------	-------------	-------